

小学生の部

- 憶良賞
入選 マヨネーズをマヨネーズという弟の言い間ちがいはもう聞けないかな
お母さんふだんはすぐにおこるけどお酒を飲んだら笑顔になる
妹がいない時はしんとする家族しゃべらず変な時間
おねえちゃんふたりベヤなのわかってる?おねえがだからへやかたづけて
お友達遊びに来ると言ったらさその日は絶対大掃除の日
入選 八のだんもう一回とおばあちゃんおふろでわたしの九九のおさらい
佳作 (池本一郎選) 夏休み家族と行った淡路島大観覧車無言の時間
佳作 (多田典子選) ママ見て白い線の本さういしょくろげのたまごわたしが見つけた
佳作 (押本昌幸選) ダム近くのおじいちゃんちの川にきて魚のふりて遊んでいた
佳作 (岩垣和久選) お父さんお姉ちゃんとお出かけはあやしくてずい私も行くよ
佳作 (中本久美子選) 台所ほうちょうの音トントントン大人になったら私もそこに
まいにちがおなじに見えてちがってる家族とすすぶつうのきせき
佳作 (山田昌士選) 剣と銃持った弟と素手の私遊びといても無理がある
佳作 高い木にヒラタクワガタ姿出し子どもにもどる本気な両親
佳作 ひとりだと夜をこわがる弟がつかれてねむるヒラメみたいに
佳作 弟の三りん車おすおあかさん見てねわたしがじてん車こぐの
学校賞 琴浦町立赤碕小学校

中学生の部

- 憶良賞
入選 夏の夜に一人一つの花火もち五つの明かり一度に落ちる
入選 父さんにそっくりと言われれ腹が立つくつ脱ぎ方見えて観念す
入選 母のラインいつも返信絵文字つき文字だけの日はきげん悪いな
入選 綺麗好き母が唯一片付けない図工で描いた母の似顔絵
入選 アメリカで生まれた姉のミドルネーム私も欲しい真ん中まなか
入選 辛いこと親に言えばと言われてもそういうことこそ言いたくない
佳作 (池本一郎選) 猫飼いたい!!絶対ダメです。それもアリだな。父は賛成母は反対
佳作 (多田典子選) 自己ベスト伝える帰路に浮かぶ顔笑う家族を思い駆け出す
佳作 (押本昌幸選) 毎朝の父の出動見守ってカーテン越しに手を振る妹
佳作 (岩垣和久選) 「ここ行こう」言えは家族がうなずいた僕のプランで夏が動き出す
佳作 (中本久美子選) 野球する僕と黒さを競う夏西瓜農家の父には勝てず
佳作 (山田昌士選) 「行く気ない」と言いつつも会場お父さん僕の大全会で陰から
ドライブで歌う車内はライブ会場笑い声までメロディになる
佳作 サープ前目を合わせながら深呼吸応援席の母といっしょに
佳作 塾行きの祖父の車は静かだな切なく聞こえるエンジン音
佳作 母親と言ひ合いをした翌日に朝日にあたる静かな弁当
学校賞 倉吉市立久米中学校

高校生の部

- 憶良賞
入選 かるた取り祖母は上達する時「なかなかどうして」不思議な言葉
入選 狭い肩間としよぼくれた犬みたいなの目ははさまで靴をそろえてる父
入選 母さんが笑うとできる両えくぼ祖母にもあつたし私にもある
入選 また来るね言葉の先に沈む声分かってたよそれが最後と
入選 「何投げる?」次の球種を予測するこれが我が家の野球観戦
入選 夕焼けの下の部分をかじってしまったら春期みたい悲鳴聞こえた
佳作 (池本一郎選) 「ママ」じゃなく「りえちゃん」として会いたくてカラオケに誘う午後三時過ぎ
佳作 (多田典子選) 大会で試合出る時千葉の母弁当作って新潟に来る
佳作 (押本昌幸選) 落葉踏み幼稚園まで急ぎ足ブーツに抱きつく桃色ほっぺ
佳作 (岩垣和久選) 父の日のプレゼント何をあげるべき私父の何を知ってる?
佳作 (中本久美子選) 人類の進化のようにこれまでの私が並ぶ祖父父母の棚に
佳作 (山田昌士選) 茶の剥けた机を残し一人立つ兄の背を見るやけにまぶしい
はよ起きな!朝いち母の声ひびき春には聞けないもう独り立ち
佳作 冒険は浪漫があるという兄は右の靴下穴あいてる
佳作 言いすぎたドアを強く閉めた夜廊下に残る母のため息
佳作 母の好きな曲をほのかに口ずさみ父が迎えに来る、塾帰り
学校賞 鎌形学園東京学館新潟高等学校

一般の部

- 憶良賞
入選 テレビ見る場所はおのずと決まりゆき内臓のごと納まる家族
入選 きょうりゅうのおなまえシルそのままで小さき水筒コーヒー満たす
入選 猫背とか頭痛持ちとか薄毛とかほかにあるだろ遺伝子の馬鹿
入選 昨日まで確かに家にいた人の洗濯物を畳まずにおく
入選 長崎の惨禍を母が生き延びていま僕がいるいま君がいる
入選 病床に嫁の名を呼ぶ父の声わたしの知らぬ月日流れて
入選 点滴は漏刻なりや滴りの間に浮かぶあなたとの日々
佳作 (池本一郎選) 車来る引かれた手を振りほどき子の盾になる年おいた母
佳作 (多田典子選) 戯れにおこっつけコンすればにっつまなぐす不随の父は
佳作 (押本昌幸選) 中三で君は凍ってしまったけれど自然解凍できる春だよ
佳作 (岩垣和久選) 面会を終えて見上げる五階窓小さく手を振るあなた置きゆく
佳作 (中本久美子選) 寝返りを打てたみどり児打てざりし母を思えり暑き夜覚めて
佳作 (山田昌士選) シュレツダーにかけゆりこ義母の日記帳心の小部屋決して覗かず
佳作 生徒らを叱りすぎたと悔む君の今朝は皮靴光らせて置く
佳作 子のノート見ればはみ出しそうな字でなんだかとても安心したり
佳作 みぞれ雪 迎えの車で姉が問う「ねえ、ガザに雪は降らないよね」
岐阜県岐阜市 岐阜県岐阜市
鳥取県倉吉市 鳥取県倉吉市
兵庫県西宮市 兵庫県西宮市
大阪府泉南市 大阪府泉南市
東京都足立区 東京都足立区
島根県出雲市 島根県出雲市
鳥取県倉吉市 鳥取県倉吉市
広島県呉市 広島県呉市
鳥取県倉吉市 鳥取県倉吉市
宮崎県宮崎市 宮崎県宮崎市
兵庫県川辺郡猪名川町 兵庫県川辺郡猪名川町
鳥取県東伯郡三朝町 鳥取県東伯郡三朝町
鳥取県東伯郡三朝町 鳥取県東伯郡三朝町
福島県いわき市 福島県いわき市
岡山県和気郡和気町 岡山県和気郡和気町
愛媛県松山市 愛媛県松山市

鼎談

永田和宏・淳・紅

「家族の歌」

令和8年

3月1日(日)

午後1時30分～午後3時

日時

会場

倉吉交流プラザ
2F 視聴覚ホール

定員

100名



永田 和宏

JT生命誌研究館館長・京都大学
名誉教授・「塔」選者(前主宰)
宮内庁御用掛・宮中歌会始詠進
歌選者・朝日歌壇選者



永田 淳

同志社大学文学部卒業
出版社「青磁社」代表
「塔」選者



永田 紅

京都大学大学院博士課程
修了・「塔」編集委員
NHK短歌選者
細胞生物学研究者

※参加無料

事前申し込みが必要です。

参加
申込 令和7年11月14日(金)
[11:00~受付開始]

第14回山上憶良短歌賞表彰式

日時：令和8年3月1日(日) 午前10時30分～

場所：倉吉交流プラザ 2F 視聴覚ホール

問い合わせ

倉吉市立図書館(倉吉交流プラザ内)

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町187-1
電話 0858-47-1183 FAX 0858-47-1180
Mail library@city.kurayoshi.lg.jp

お申込は
こちらから

